



IX Knowledge Inc.

2025年3月期第3四半期 連結決算補足説明資料

2025年2月12日

アイエクス・ナレッジ株式会社

東証スタンダード市場(9753)



2025年3月期 第3四半期 経営成績

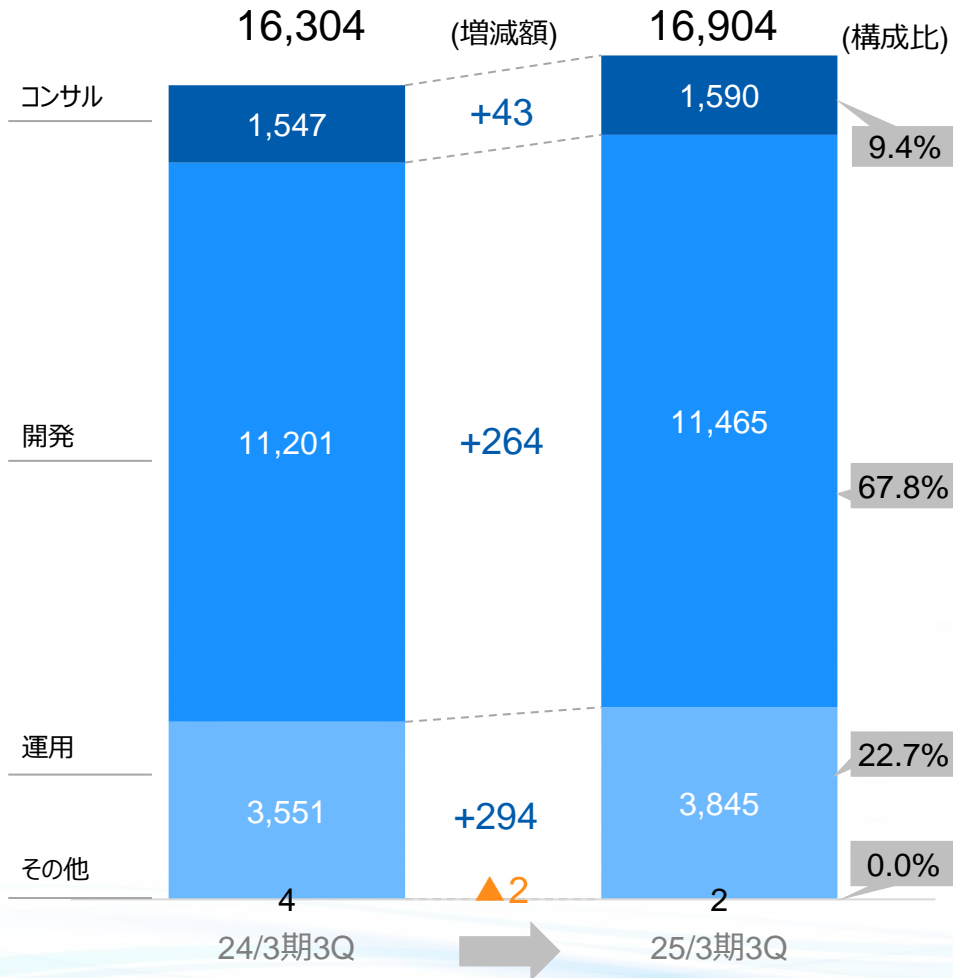
(単位：百万円)

	2025年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	増減率
売上高	16,904	16,304	3.7%
売上原価	13,424	12,995	3.3%
売上総利益	3,479	3,308	5.2%
売上総利益率	20.6%	20.3%	—
販管費	1,943	1,977	▲1.7%
営業利益	1,536	1,331	15.4%
経常利益	1,609	1,394	15.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,094	950	15.3%

品目別売上構成

品目別

(単位：百万円)

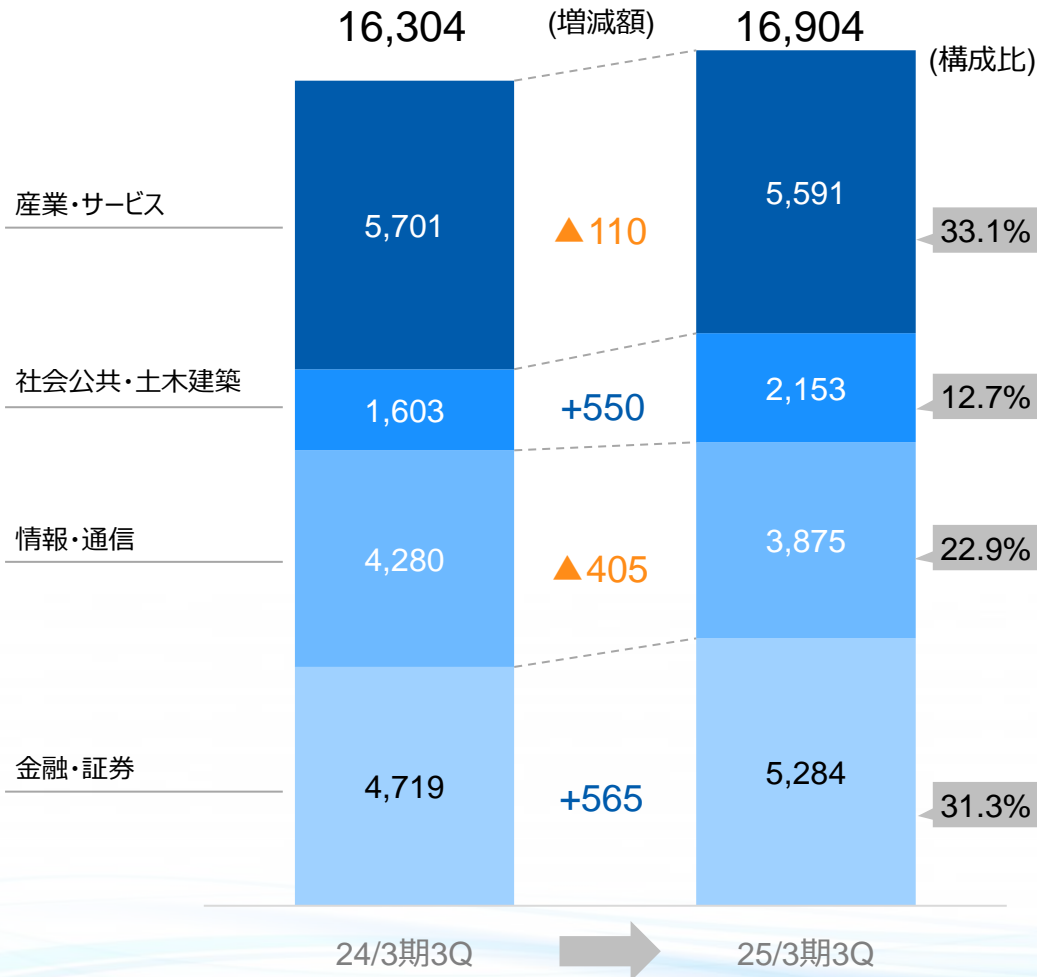


- **コンサル**
食品商社向け案件が縮小するも、大手ベンダー経由の情報サービス企業向けの案件や社会公共分野の案件が拡大し増加
- **開発**
大手ベンダー経由の金融企業向けシステム開発案件や社会公共分野のシステム開発案件が拡大し増加
- **運用**
社会公共分野向けの基盤・環境構築の案件が拡大し増加

エンドユーザー業種別売上構成

エンドユーザー業種別

(単位：百万円)

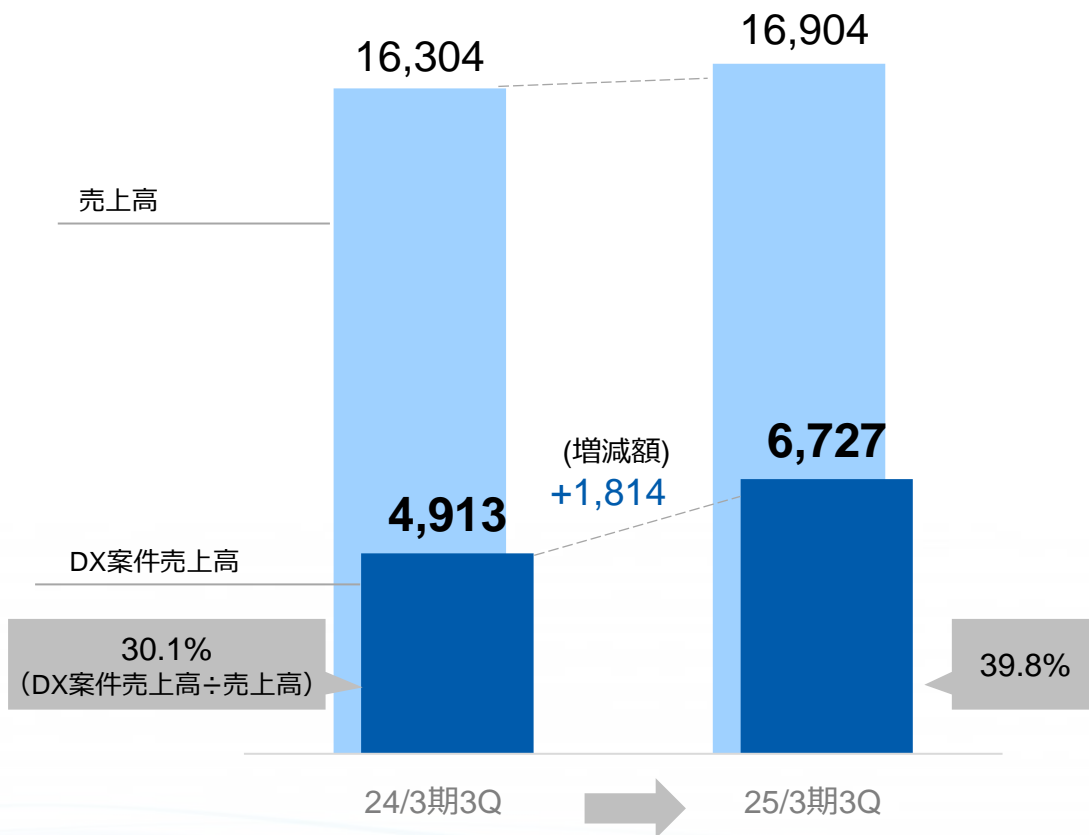


- 産業・サービス
大手ベンダー、総合物流企業向けシステム開発案件が縮小し減少
- 社会公共・土木建築
大手ベンダー経由の社会公共向け開発・運用案件が拡大し増加
- 情報・通信
大手通信事業者向けシステム開発案件が縮小し減少
- 金融・証券
大手ベンダー経由の金融機関、保険会社向けシステム開発案件が拡大し増加

DX案件売上高

- 成長が見込まれるクラウドを中心としたDX化への対応力強化を推進
- 引き合いの多いクラウドネイティブ人材の育成に取り組む

売上高におけるDX案件売上高 (単位：百万円)



- DX化進展に伴いクラウド利用が拡大
- 従来型の開発手法からアジャイル開発へシフト、アジャイル開発案件が拡大



売上高全体に占めるDX案件売上高は30.1%から39.8%となり9.7ポイント増加

※DX案件は、アジャイル開発等のデジタル化を牽引する要素技術、クラウド構築等のDX化のベーシック開発、AIやデータ分析等のDX化のハンドリング開発の3つの切り口で抽出しております。

2025年3月期 業績予想

(単位：百万円)

	2025年3月期 予想	2025年3月期 第3四半期実績	進捗率	(参考) 2024年3月期 実績
売上高	22,231	16,904	76.0%	21,748
営業利益	1,752	1,536	87.7%	1,655
経常利益	1,817	1,609	88.6%	1,739
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	1,216	1,094	90.0%	1,275

※業績予想の修正が必要な場合には、速やかに開示いたします。

「社会とITの未来をともにつなぐ」

“Connecting people one world”



IX Knowledge Inc.

当資料は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合がございますこと、予めご承知いただきますようお願い申し上げます。

お問合せ先
経営企画本部 経営管理部
電話 03-6400-7010
E-mail ir@ikic.co.jp
URL <https://www.ikic.co.jp>